

日医工医療行政情報

<https://stu-ge.nichiiko.co.jp/>

「医療機関を取り巻く状況について」

作成：日医工株式会社 MPSグループ

参考資料：2025年10月29日 中医協総会資料「医療機関を取り巻く状況について」
2025年8月27日 中医協総会資料「医療機関等を取り巻く状況について」
2025年4月23日 中医協総会資料「医療機関を取り巻く状況について」

資料No.20251111-2188

本資料は、2025年10月29日迄の情報に基づき、日医工（株）が編集したものです。その正確性等について保証するものではありません。本資料のご利用により、直接または間接に損害が発生したとしても、一切の責任は負いかねます

- 本資料は、厚生労働省および関連する部署が発出する資料をもとに作成した資料です。
- 本資料は、自社医薬品の製品プロモーションに関係する内容は記載しておりません。
- 資料中に薬剤の一般名（成分名）が記載される場合がございますが、自社医薬品を意図した記載ではございません。
- 本資料に引用された図などについては、引用元のポリシーなどを遵守し記載しております。
- 引用された資料等で許諾が必要な場合には、所定の手続きを行い許諾を受けております。
- 本資料には、著作権等がございます。
二次使用につきましては、ご相談等、承りますので下記フォームからお問い合わせください。
なお、フォームの送付のみで使用を許諾するものではございませんのでご注意ください。
- 本資料に関するご質問等は、下記フォームからお受けしております。

ご質問等 受付フォーム：

<https://stu-ge.nichiiko.co.jp/inquiries/new>



お手持ちのモバイル機器からも送信できます ⇒

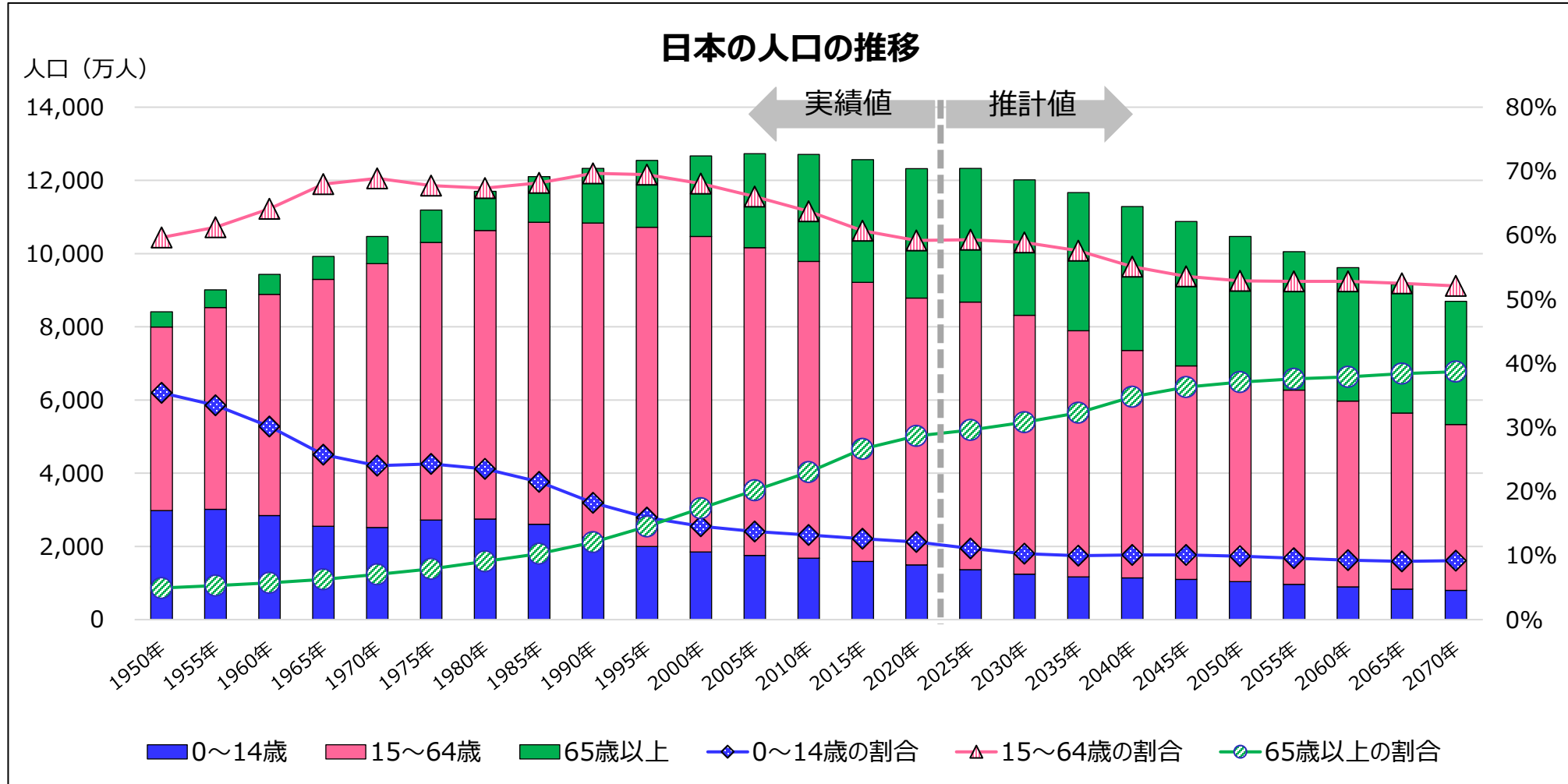
● 医療需要と医療費に関する概況

● 医療機関の経営状況

● 賃上げの状況

● 現状と課題

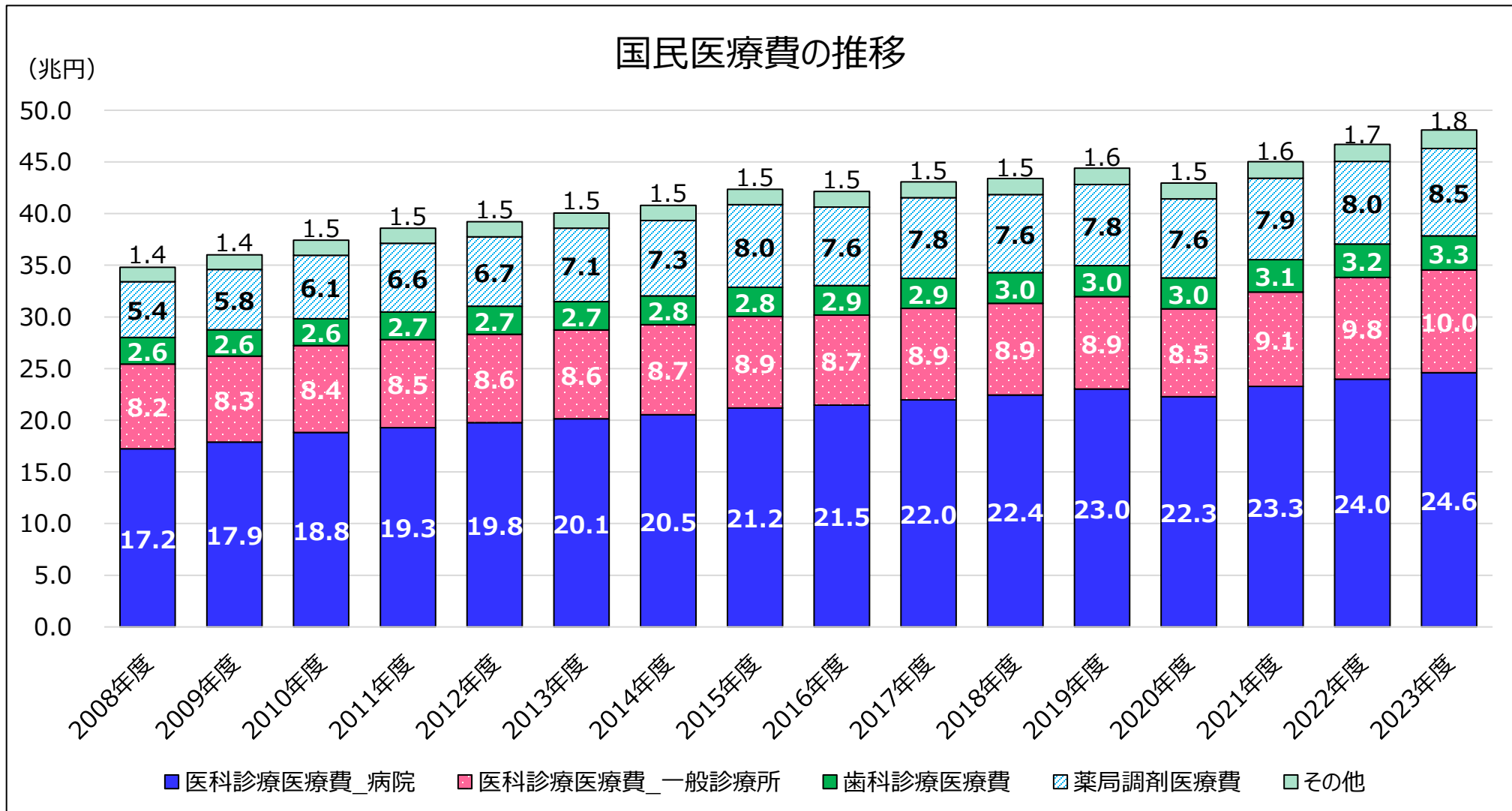
- 日本の人口は減少局面に入っています
- 2070年には総人口が9,000万人を割り込み、高齢化率は39%に達すると推計されています



（参考）2020年までの人口は総務省「国勢調査」、2025年以降は国立社会保険・人口問題研究所「日本の将来人口推計（令和5年推計）」の出生中位・死亡中位仮定による推計結果をもとに日医工（株）が作成

本資料は、2025年10月29日迄の情報に基づき、日医工（株）が編集したのですが、その正確性等について保証するものではありません。本資料のご利用により、直接または間接に損害が発生したとしても、一切の責任は負いかねます。

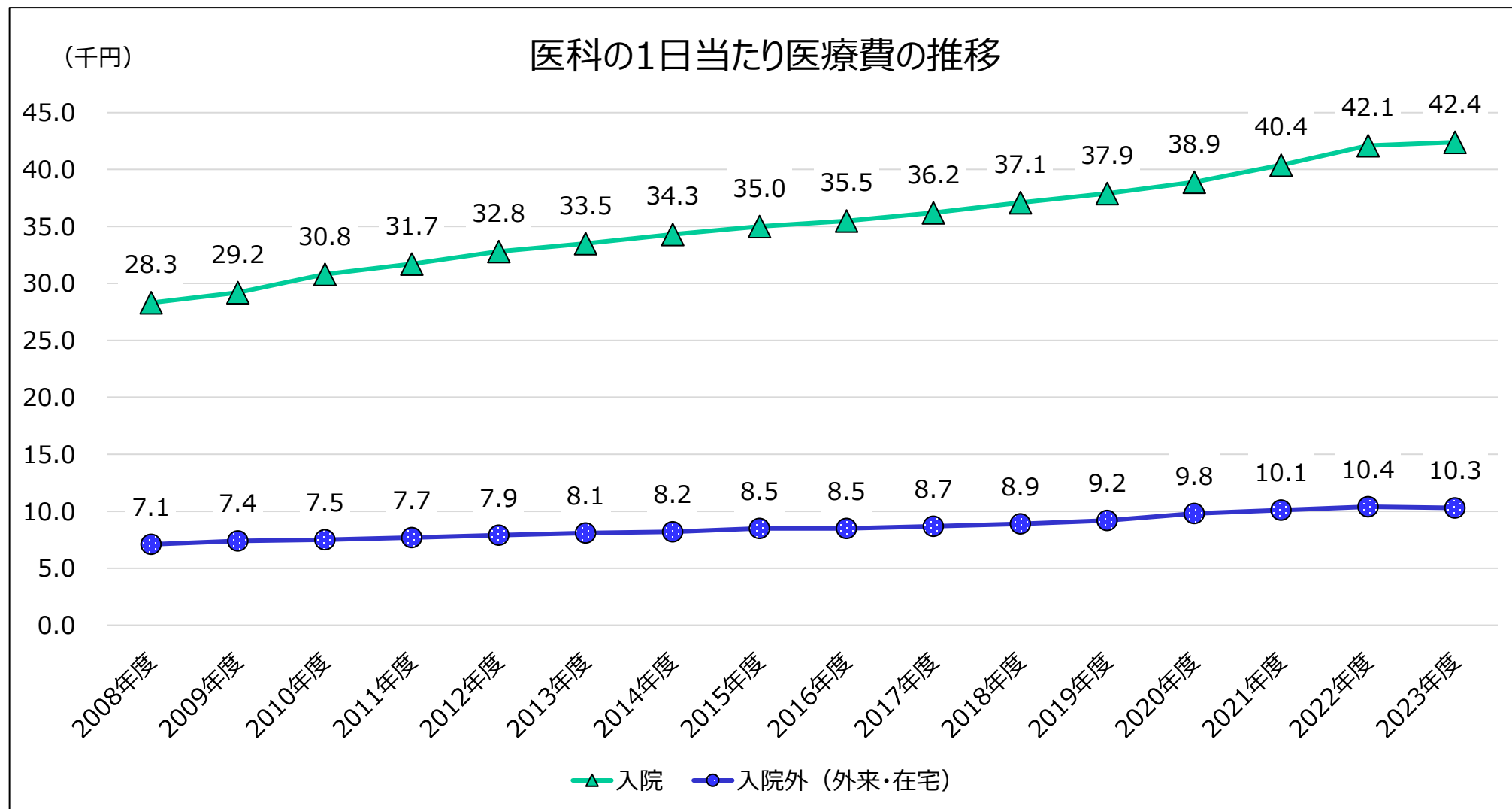
- 国民医療費は総額、診療種類別ともに増加傾向にあります



(参考) 厚生労働省「国民医療費の概況」をもとに日医工（株）が作成

本資料は、2025年10月29日迄の情報に基づき、日医工（株）が編集したものです。その正確性等について保証するものではありません。本資料のご利用により、直接または間接に損害が発生したとしても、一切の責任は負いかねます。

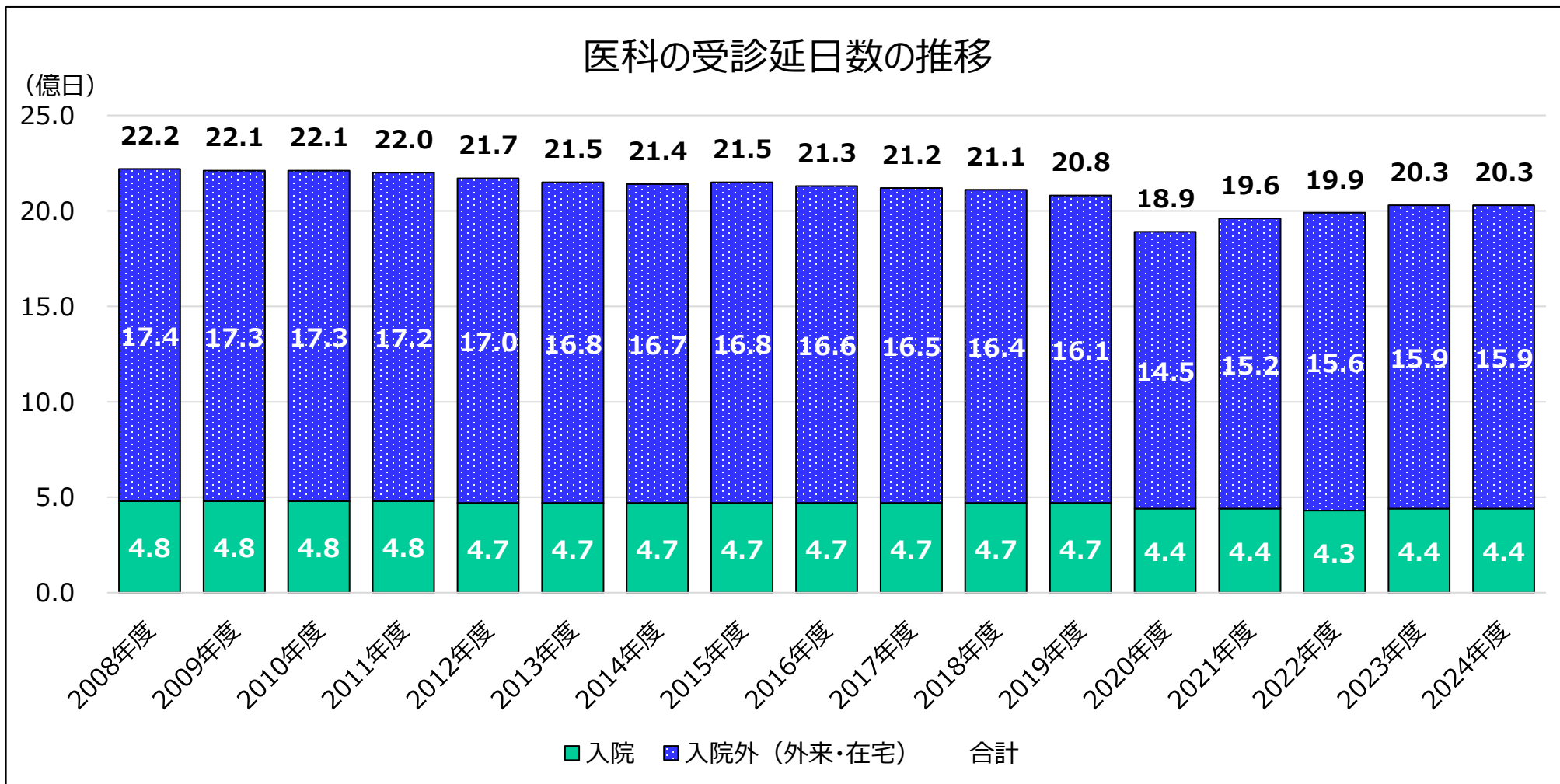
- 1日当たりの医療費は、入院、入院外（外来・在宅）ともに増加傾向にあります



（参考）厚生労働省「医療費の動向」をもとに日医工（株）が作成

本資料は、2025年10月29日迄の情報に基づき、日医工（株）が編集したものです。その正確性等について保証するものではありません。本資料のご利用により、直接または間接に損害が発生したとしても、一切の責任は負いかねます。

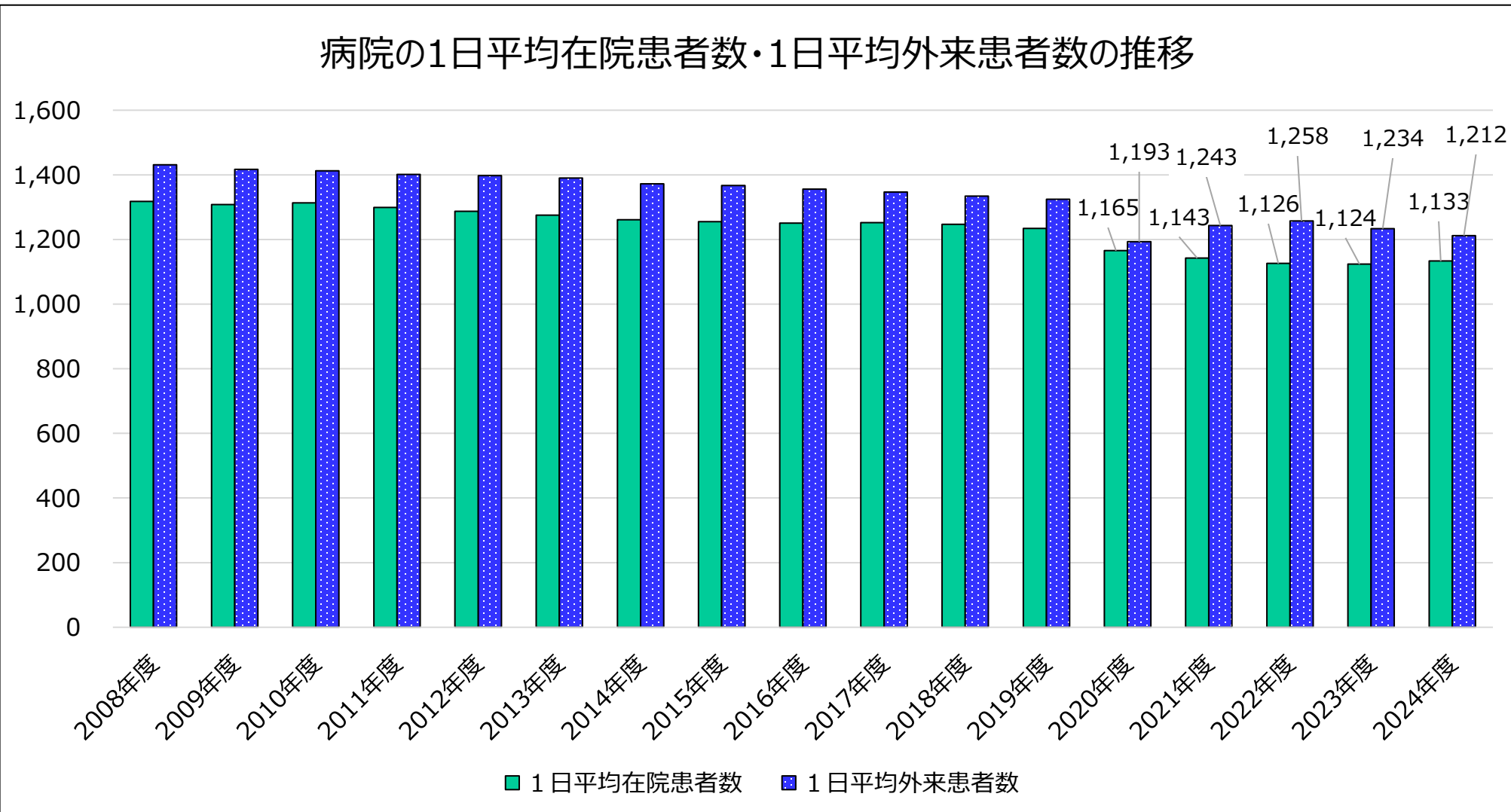
- 患者が医療機関（病院・診療所）を受診した日数の合計（受診延日数）は、入院・入院外（外来・在宅）ともに、減少傾向にあり、2020年度に大きく減りました
- その後、特に入院外（外来・在宅）では回復傾向にあります



（参考）厚生労働省「医療費の動向」をもとに日医工（株）が作成

本資料は、2025年10月29日迄の情報に基づき、日医工（株）が編集したものです。その正確性等について保証するものではありません。本資料のご利用により、直接または間接に損害が発生したとしても、一切の責任は負いかねます。

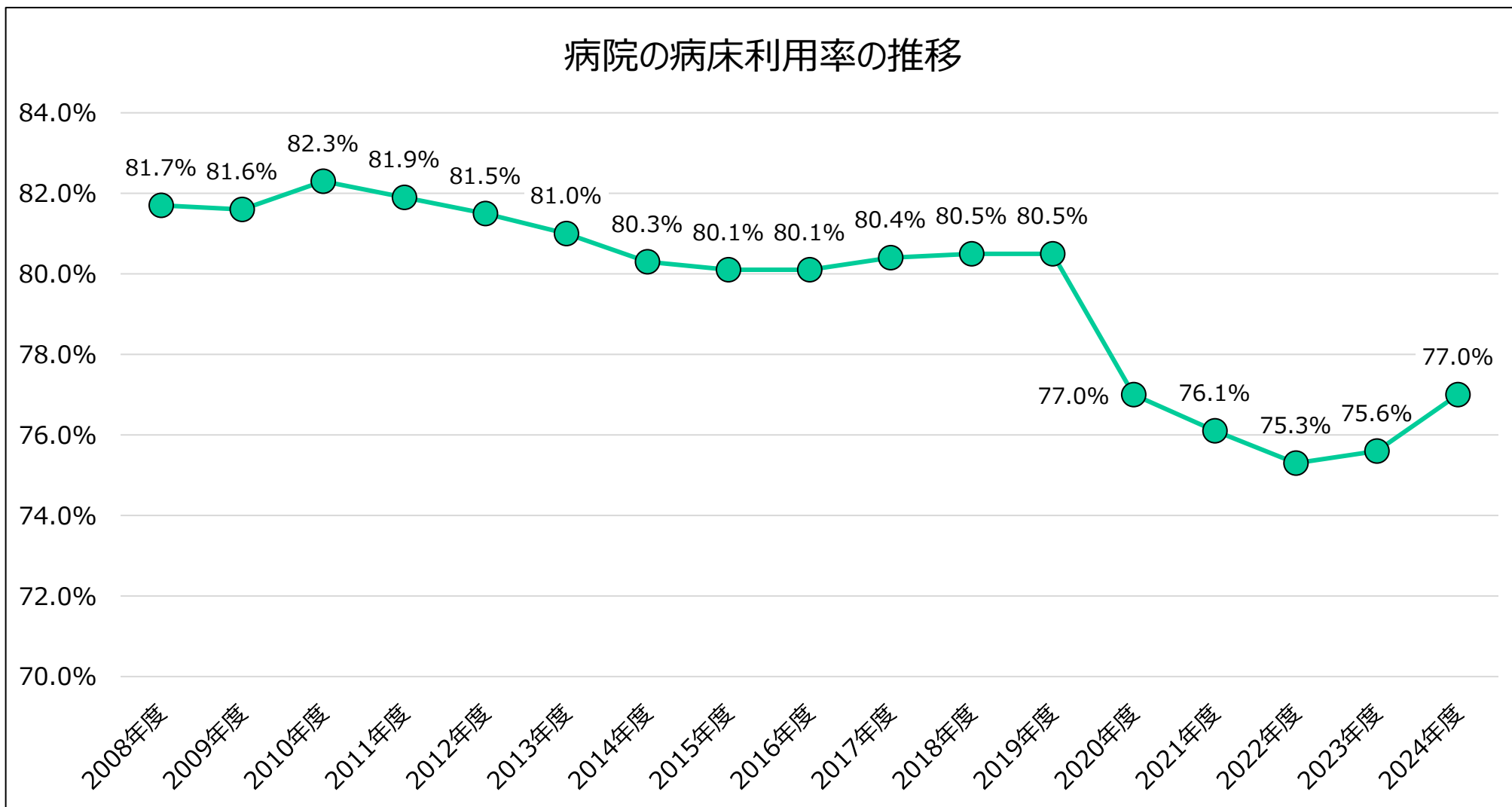
- 病院の1日平均在院患者数（入院患者数）は、2020年度に大きく減った後、引き続き減少しています
- 病院の1日平均外来患者数は、2020年度に大きく減った後、やや回復傾向にあります



（参考）厚生労働省「医療施設（動態）調査・病院報告の概況」「医療施設（静態・動態）調査・病院報告の概況」をもとに日医工（株）が作成

本資料は、2025年10月29日迄の情報に基づき、日医工（株）が編集したものです。その正確性等について保証するものではありません。本資料のご利用により、直接または間接に損害が発生したとしても、一切の責任は負いかねます。

- 病院の病床利用率は、2020年度に大きく低下し、その後も低下していましたが、2022年度の75.3%で底をうち、2023年は75.6%、2024年度は77.0%と増加しています



（参考）厚生労働省「医療施設（動態）調査・病院報告の概況」「医療施設（静態・動態）調査・病院報告の概況」をもとに日医工（株）が作成

本資料は、2025年10月29日迄の情報に基づき、日医工（株）が編集したものです。その正確性等について保証するものではありません。本資料のご利用により、直接または間接に損害が発生したとしても、一切の責任は負いかねます。

- 診療報酬改定率は、2016年度以降、合算でマイナス改定が続いています
- 2024年度は、診療報酬本体では賃上げ対応等が考慮され+0.88%でしたが、合算では▲0.12%でした

	診療報酬		薬価等	診療報酬+薬価等
2012年度	+1.379%		▲1.375%	+0.004%
2014年度	通常改定分	+0.1%	▲1.36%	▲1.26%
	消費税対応分	+0.63%	+0.73%	+1.36%
	合計	+0.7%	▲0.63%	+0.1%
2016年度	+0.49%		▲1.82%	▲1.33%
2018年度	+0.55%		▲1.74%	▲1.99%
2019年度	通常改定分	±0%	▲0.95%	▲0.95%
	消費税対応分	+0.41%	+0.47%	+0.88%
	合計	+0.41%	▲0.48%	▲0.07%
2020年度	+0.55% ① ②を除く改定分 +0.47% ② 働き方改革のための特例的な対応 +0.08%		▲1.01%	▲0.46%
2022年度	+0.43% ① ②～⑤を除く改定分 +0.23% ② 看護職員の処遇改善のための特例的な対応 +0.20% ③ リフィル処方箋の導入・活用促進による効率化 ▲0.10% ④ 不妊治療の保険適用のための特例的な対応 +0.20% ⑤ 小児の感染防止対策に係る加算措置（医科分）の期限到来 ▲0.10%		▲1.37%	▲0.94%
2024年度	+0.88% ① ②～④を除く改定分 +0.46% <u>（うち40歳未満勤務医師、事務職等の賃上げ対応 +0.28%程度）</u> ② 看護職員その他医療関係職種等の賃上げ対応 +0.61% ③ 入院時の食費基準額の引上げ +0.06% ④ 管理料、処方箋料等の再編等の効率化・適正化 ▲0.25%		▲1.00%	▲0.12%

- 医療需要と医療費に関する概況
- **医療機関の経営状況**
- 賃上げの状況
- 現状と課題

医療機関の収支構造

- 医療機関の収支の動向を分析するためには、費目ごとにその動向を把握する必要があります

<用語解説>

医業利益（事業利益）：医療サービス提供による収入から医師や看護師の人件費、薬品・医療材料費などの医業費用を引いたもの

経常利益：医療サービスによるもの以外の収入や費用も含めた病院全体の利益



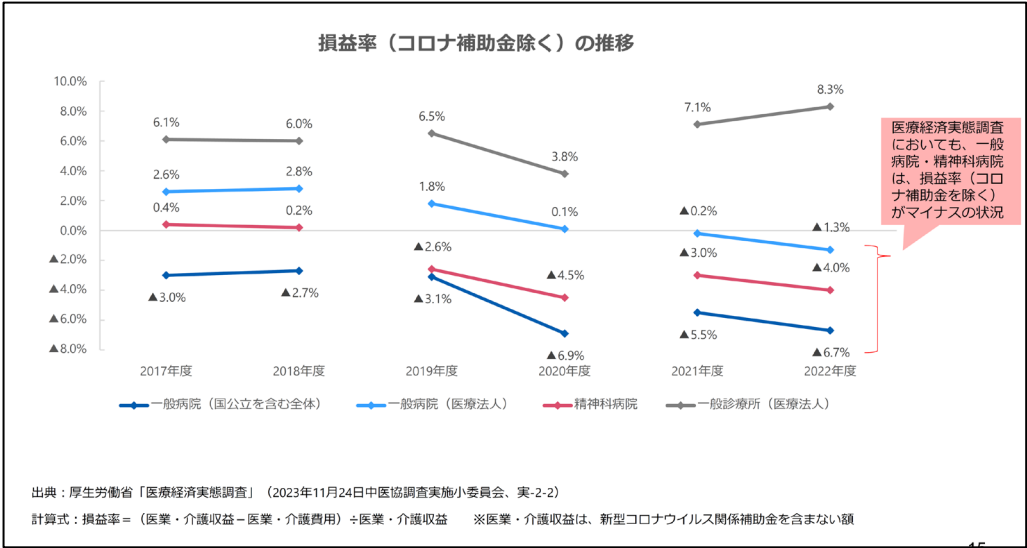
- 2025年4月の中医協総会資料では、医療法人経営情報データベースシステムからの経常利益率の集計値や医療経済実態調査による損益率が提示されました
- 2022年度と2023年度の経常利益率を見ると、経営する施設の類型に関わらず、経常利益率は減少していました

【医療法人経営情報データベースシステムによる法人単位での集計】

経常利益率	病院のみ経営		無床診療所のみ経営		有床診療所のみ経営	
	2022年度	2023年度（※）	2022年度	2023年度（※）	2022年度	2023年度（※）
平均値	4.6%	↓ 2.0%	9.6%	↓ 8.8%	5.0%	↓ 4.1%
中央値	2.7%	↓ 1.2%	6.7%	↓ 6.1%	3.2%	↓ 2.3%

（※） 2023年度は提出率76%時点のデータであり、利益率は提出率が上がるに従い減少する可能性がある

（参考） 2025年4月23日中医協総会資料をもとに日医工（株）が作成



（4月23日中医協総会での主な意見）

◎「病院と診療所」「機能」「規模」「診療科」「開設者（公立・民間）」「医師数」などの切り口別の詳細な分析が必要

⇒ 8月の中医協総会では、切り口別のデータが提示され、10月では更に追加のデータが提示されました

（参考） 2025年4月23日 中医協総会資料より日医工（株）が抜粋

本資料は、2025年10月29日迄の情報に基づき、日医工（株）が編集したものです。その正確性等について保証するものではありません。本資料のご利用により、直接または間接に損害が発生したとしても、一切の責任は負いかねます。

● 医療需要と医療費に関する概況

● 医療機関の経営状況

- ・病院類型別（一般、療養型、精神科）
- ・機能分類別（高度急性期、急性期A・B、回復期、精神、慢性期、その他）
- ・地域分類別（大都市型、地方都市型、人口少数地域型）
- ・医科診療所の経営状況

● 賃上げの状況

● 現状と課題

● 分析における「病院類型」「地域分類」「機能分類」の定義は以下の通りです

【病院類型】

※ 定義に使用したデータの出典
病床数情報：MCDBおよび総務省「地方財政状況調査」内の
各病院の病床数データをもとに判定

一般病院	全病床に占める一般病床の割合が50%を超える病院
療養型病院	全病床に占める療養病床の割合が50%を超える病院
精神科病院	全病床に占める精神病床の割合が80%以上の病院

【地域分類】二次医療圏を以下の定義で分類

※ 定義に使用したデータの出典（いずれも令和6年1月1日）
人口：総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」
面積：国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」

大都市型	人口が100万人以上 (又は) 人口密度が2,000人/km ² 以上
地方都市型	人口が20万人以上 (又は) 人口10～20万人＋人口密度が200人/km ² 以上
人口少数地域型	上記以外

【機能分類（入院料又は加算等の届出状況をもとに設定）】

※ 上記のいずれにも該当しない場合は
「分類L：いずれにも該当しない病院（その他）」とする
※ 機能分類は原則「厚生局への届出状況（各年10月1日時点）」を使用。
両年度データがある病院について比較をする際は令和6年10月1日時点の情
報で分類したものを使用。

機能大分類	機能中分類
特定機能	分類A：特定機能病院
こども	分類B：こども病院 ※日本小児総合医療施設協議会の会員施設で想定
高度急性期	分類C：急性期充実体制加算又は総合入院体制加算を届出
	分類D：高度急性期系を届出 (救命救急、ICU、HCU、SCUのいずれか)
急性期A	分類E：急性期一般入院料1の病床が50%超
急性期B	分類F：急性期一般入院料2又は3の病床が50%超
	分類G：急性期一般入院料4～6病床が50%超
	分類H：地域一般入院料1～3病床が50%超
回復期	分類I：地域包括ケア病棟入院料届出病床が50%超
	分類J：回復期リハビリテーション病棟入院料届出病床が50%超
精神	(病院類型別の分析で確認する)
慢性期	分類K：療養病棟入院料病床が50%超

(参考) 2025年10月29日 中医協総会資料を基に日医工（株）が作成

本資料は、2025年10月29日迄の情報に基づき、日医工（株）が編集したものです。その正確性等について保証するものではありません。本資料のご利用により、直接または間接に損害が発生したとしても、一切の責任は負いかねます。

- 病院類型別の収支構造を見ると、どの類型でも材料費と給与費比率で70%を超えており、一般病院は相対的に材料費率が高く、療養型病院や精神科病院は相対的に給与比率が高いです
- 一般病院と精神科病院は医業利益・経常利益ともにマイナスです

【病院類型別の収支構造】

単位：千円	一般病院		療養型病院		精神科病院	
	1施設当たり平均	対医業収益比	1施設当たり平均	対医業収益比	1施設当たり平均	対医業収益比
対象施設数	718		462		299	
平均病床数	114.8		107.2		225.3	
医業収益	2,205,770	100.0%	1,244,939	100.0%	1,374,034	100.0%
医業費用	2,235,471	101.3%	1,239,325	99.5%	1,401,706	102.0%
うち材料費	424,813	19.3%	138,674	11.1%	140,174	10.2%
うち給与費	1,264,362	57.3%	787,612	63.3%	909,359	66.2%
うち委託費	132,193	6.0%	79,741	6.4%	96,394	7.0%
うち設備関係費	208,666	9.5%	103,764	8.3%	104,330	7.6%
うち研究研修費	4,392	0.2%	1,982	0.2%	2,209	0.2%
うち経費	190,425	8.6%	121,903	9.8%	148,958	10.8%
医業利益	▲29,701	▲1.3%	5,614	0.5%	▲27,672	▲2.0%
医業外収益	37,965	1.7%	31,415	2.5%	40,053	2.9%
医業外費用	18,403	0.8%	9,988	0.8%	15,899	1.2%
経常利益	▲10,139	▲0.5%	27,040	2.2%	▲3,518	▲0.3%

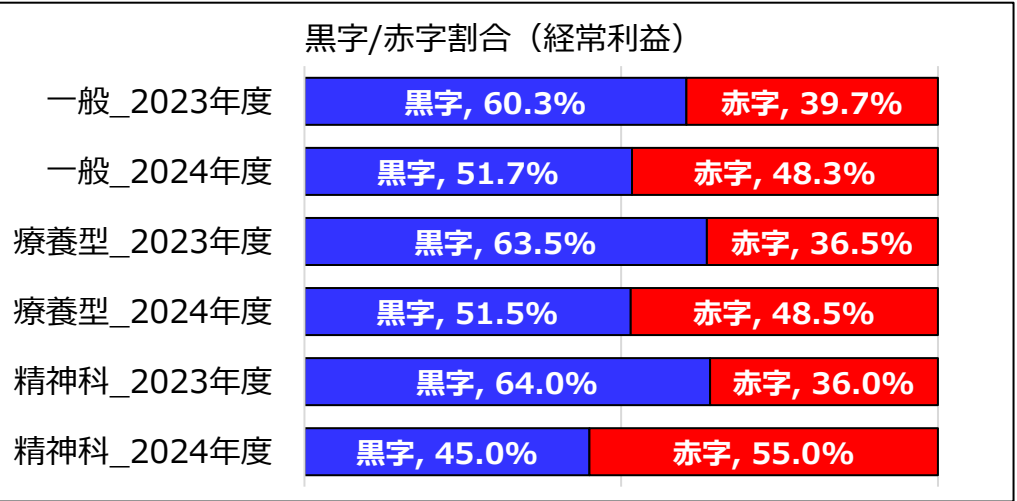
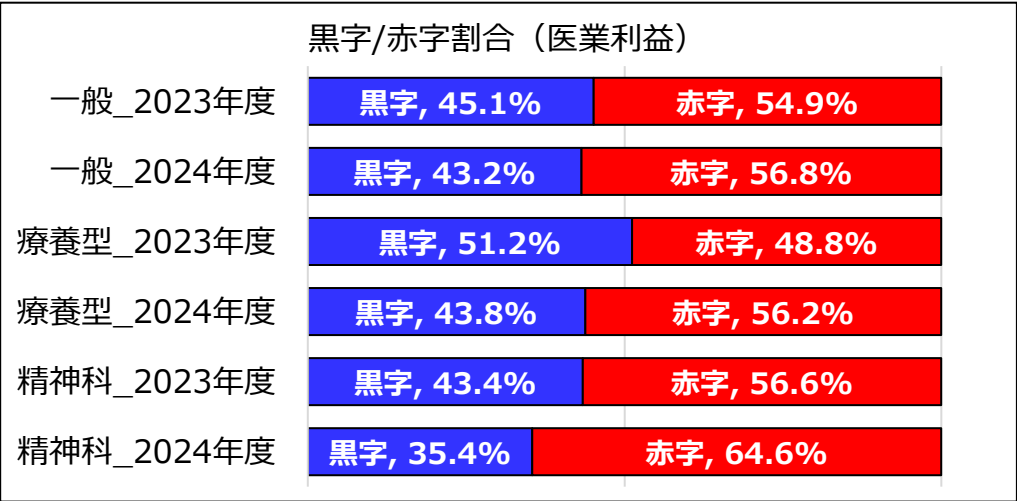
（参考）2025年10月29日 中医協総会資料を基に日医工（株）が作成

本資料は、2025年10月29日迄の情報に基づき、日医工（株）が編集したものです。その正確性等について保証するものではありません。本資料のご利用により、直接または間接に損害が発生したとしても、一切の責任は負いかねます。

- 病院類型別に2023年度と2024年度の医業利益率を比較すると、一般病院と精神科病病院は、マイナスがさらに低下し、療養型病院は中央値がマイナスに転じています
- どの類型でも医業利益・経常利益ともに赤字割合は増加しています

【病院類型別の経営状況】

類型		一般病院		療養型病院		精神科病院	
年度		2023	2024	2023	2024	2023	2024
施設数		375	375	260	260	189	189
医業利益率	平均値	▲0.7%	▲1.0%	1.2%	0.3%	▲0.0%	▲1.7%
	中央値	▲0.7%	▲0.8%	0.3%	▲1.1%	▲0.4%	▲2.6%
経常利益率	平均値	1.4%	▲0.0%	3.3%	1.8%	2.5%	0.0%
	中央値	1.3%	0.1%	1.9%	0.3%	1.9%	▲0.6%

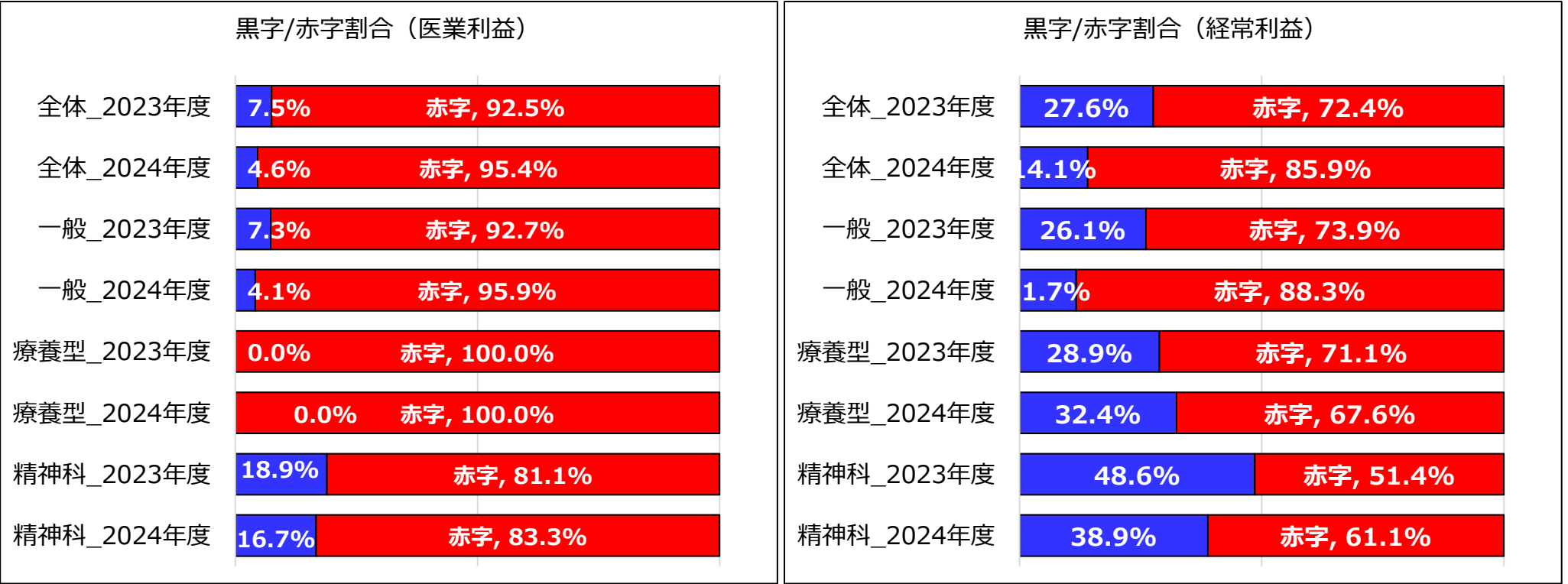


（参考）2025年10月29日 中医協総会資料を基に日医工（株）が作成

本資料は、2025年10月29日迄の情報に基づき、日医工（株）が編集したものです。その正確性等について保証するものではありません。本資料のご利用により、直接または間接に損害が発生したとしても、一切の責任は負いかねます。

- 自治体病院の病院類型別に見ると、多くの区分で医業利益・経常利益の赤字割合は2023年度から2024年度にかけて大きくなっています
- 繰入金（自治体からの補助金）等を含めた経常利益であっても、2024年度は全体のうち85.9%が赤字です

【病院類型別の経営状況】



（参考）2025年10月29日 中医協総会資料を基に日医工（株）が作成

本資料は、2025年10月29日迄の情報に基づき、日医工（株）が編集したものです。その正確性等について保証するものではありません。本資料のご利用により、直接または間接に損害が発生したとしても、一切の責任は負いかねます。

● 医療需要と医療費に関する概況

● 医療機関の経営状況

- ・病院類型別（一般、療養型、精神科）
- ・機能分類別（高度急性期、急性期A・B、回復期、精神、慢性期、その他）
- ・地域分類別（大都市型、地方都市型、人口少数地域型）
- ・医科診療所の経営状況

● 賃上げの状況

● 現状と課題

- 機能大分類別の収支構造を見ると、急性期機能ではどの類型でも材料費と給与費比率で75%を超えており、急性期機能が低いほど、材料費比率が高い傾向にあります
- どの類型も医業利益、経常利益ともにマイナスです

【機能大分類別の収支構造】＜急性期A＞ 急性期一般入院料1病床50%超 ＜急性期＞ 急性期一般入院料2～6病床50%超、地域一般入院料1～3病床50%超

単位：千円	高度急性期		急性期A		急性期B	
	1施設当たり平均	対医業収益比	1施設当たり平均	対医業収益比	1施設当たり平均	対医業収益比
対象施設数	50		49		312	
平均病床数	226.1		112.8		83.0	
医業収益	6,590,295	100.0%	2,985,085	100.0%	1,582,352	100.0%
医業費用	6,657,342	101.0%	3,057,947	102.4%	1,618,321	102.3%
うち材料費	1,654,981	25.1%	700,682	23.5%	309,073	19.5%
うち給与費	3,482,790	52.8%	1,635,563	54.8%	905,693	57.2%
うち委託費	356,153	5.4%	163,581	5.5%	100,232	6.3%
うち設備関係費	644,180	9.8%	308,489	10.3%	144,682	9.1%
うち研究研修費	17,925	0.3%	6,494	0.2%	2,617	0.2%
うち経費	428,939	6.5%	225,308	7.5%	156,726	9.9%
医業利益	▲67,048	▲1.0%	▲72,862	▲2.4%	▲35,969	▲2.3%
医業外収益	56,572	0.9%	50,057	1.7%	29,295	1.9%
医業外費用	40,367	0.6%	23,245	0.8%	13,088	0.8%
経常利益	▲50,843	▲0.8%	▲46,049	▲1.5%	▲19,762	▲1.2%

（参考）2025年10月29日 中医協総会資料を基に日医工（株）が作成

本資料は、2025年10月29日迄の情報に基づき、日医工（株）が編集したものです。その正確性等について保証するものではありません。本資料のご利用により、直接または間接に損害が発生したとしても、一切の責任は負いかねます。

- 機能大分類別の収支構造を見ると、回復期・精神・慢性期に分類される病院は、材料費と給与費比率で70%を超えており、急性期の病院と比較すると相対的に材料費比率が低く、給与比率が高いです
- 回復期以外の医業利益はマイナスです

【機能大分類別の収支構造】

単位：千円	回復期		精神		慢性期		その他	
	1施設当たり平均	対医業収益比	1施設当たり平均	対医業収益比	1施設当たり平均	対医業収益比	1施設当たり平均	対医業収益比
対象施設数	155		304		357		288	
平均病床数	107.6		224.1		97.2		153.5	
医業収益	1,814,019	100.0%	1,384,996	100.0%	977,830	100.0%	2,151,214	100.0%
医業費用	1,769,707	97.6%	1,411,273	101.9%	987,141	101.0%	2,170,507	100.9%
うち材料費	191,895	10.6%	142,387	10.3%	120,123	12.3%	316,555	14.7%
うち給与費	1,126,253	62.1%	915,610	66.1%	616,709	63.1%	1,313,598	61.1%
うち委託費	120,872	6.6%	95,808	6.9%	62,052	6.3%	133,510	6.2%
うち設備関係費	159,164	8.7%	105,220	7.6%	82,493	8.4%	197,117	9.2%
うち研究研修費	3,173	0.2%	2,195	0.2%	1,317	0.1%	3,973	0.2%
うち経費	155,236	8.6%	149,772	10.8%	101,687	10.4%	195,875	9.1%
医業利益	44,312	2.4%	▲26,277	▲1.9%	▲9,311	▲1.0%	▲19,294	▲0.9%
医業外収益	35,367	1.9%	41,808	3.0%	28,421	2.9%	41,559	1.9%
医業外費用	19,751	1.1%	16,147	1.2%	8,362	0.9%	18,200	0.8%
経常利益	59,928	3.3%	▲616	▲0.0%	10,748	1.1%	4,066	0.2%

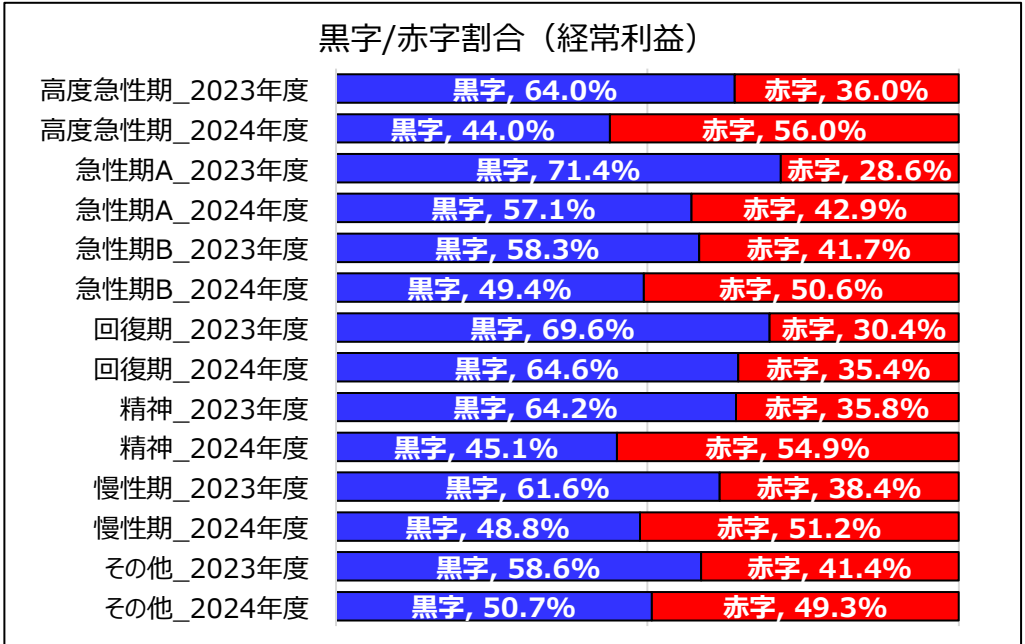
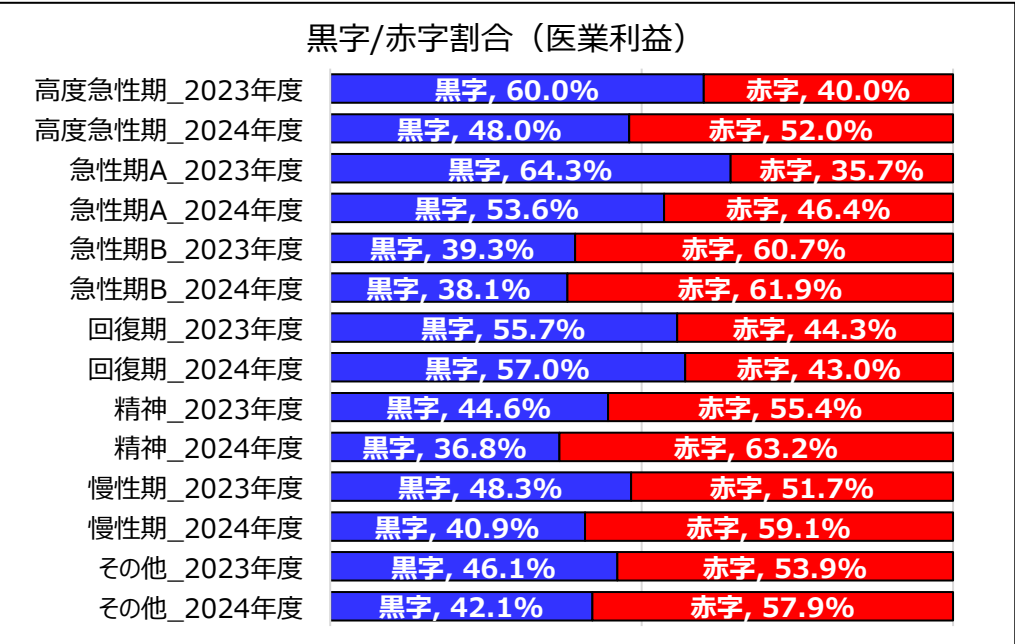
（参考）2025年10月29日 中医協総会資料を基に日医工（株）が作成

本資料は、2025年10月29日迄の情報に基づき、日医工（株）が編集したものです。その正確性等について保証するものではありません。本資料のご利用により、直接または間接に損害が発生したとしても、一切の責任は負いかねます。

● 機能大分類別に2023年度と2024年度の医業利益率・経常利益率を見ると、どの類型も低下しており、回復期の医業利益を除いてすべての分類で2024年度の赤字割合が大きくなっています

【機能大分類別の経営状況】<急性期A> 急性期一般入院料1病床50%超 <急性期> 急性期一般入院料2～6病床50%超、地域一般入院料1～3病床50%超

類型		高度急性期		急性期A		急性期B		回復期		精神		慢性期		その他	
年度		2023	2024	2023	2024	2023	2024	2023	2024	2023	2024	2023	2024	2023	2024
施設数		25	25	28	28	168	168	79	79	193	193	203	203	152	152
医業利益率	平均値	0.6%	0.4%	▲1.7%	▲2.7%	▲1.6%	▲1.9%	1.0%	1.0%	0.2%	▲1.5%	0.5%	▲1.0%	▲0.2%	▲0.5%
	中央値	0.8%	▲2.2%	1.4%	0.4%	▲1.8%	▲1.5%	1.0%	0.7%	▲0.4%	▲2.4%	▲0.6%	▲1.5%	▲0.5%	▲0.7%
経常利益率	平均値	1.3%	0.5%	▲0.4%	▲2.0%	0.8%	▲0.8%	2.9%	1.9%	2.7%	0.4%	3.0%	0.7%	2.2%	0.8%
	中央値	2.2%	▲1.0%	1.9%	0.8%	0.8%	▲0.1%	2.8%	1.3%	1.9%	▲0.6%	1.6%	▲0.1%	1.8%	0.1%



（参考）2025年10月29日 中医協総会資料を基に日医工（株）が作成

本資料は、2025年10月29日迄の情報に基づき、日医工（株）が編集したものです。その正確性等について保証するものではありません。本資料のご利用により、直接または間接に損害が発生したとしても、一切の責任は負いかねます。

● 医療需要と医療費に関する概況

● 医療機関の経営状況

- ・病院類型別（一般、療養型、精神科）
- ・機能分類別（高度急性期、急性期A・B、回復期、精神、慢性期、その他）
- ・地域分類別（大都市型、地方都市型、人口少数地域型）
- ・医科診療所の経営状況

● 賃上げの状況

● 現状と課題

- 地域分類別の収支構造を見ると、どの分類でも材料費と給与費比率で75%を超えており、大都市型の病院は材料費比率が相対的に高く、人口少数地域型の病院は相対的に給与費比率が高いです
- 医業利益は、どの分類もマイナスで、人口少数地域型は経常利益もマイナスです

【地域分類別の収支構造】

単位：千円	大都市型		地方都市型		人口少数地域型	
	1施設当たり平均	対医業収益比	1施設当たり平均	対医業収益比	1施設当たり平均	対医業収益比
対象施設数	395		900		220	
平均病床数	141.9		137.6		120.9	
医業収益	2,182,841	100.0%	1,658,901	100.0%	1,295,868	100.0%
医業費用	2,200,569	100.8%	1,675,430	101.0%	1,324,354	102.2%
うち材料費	376,571	17.3%	256,408	15.5%	186,736	14.4%
うち給与費	1,272,415	58.3%	1,008,134	60.8%	810,589	62.6%
うち委託費	138,905	6.4%	103,279	6.2%	80,920	6.2%
うち設備関係費	195,479	9.0%	147,805	8.9%	114,058	8.8%
うち研究研修費	4,113	0.2%	3,004	0.2%	2,229	0.2%
うち経費	206,100	9.4%	148,877	9.0%	128,605	9.9%
医業利益	▲17,728	▲0.8%	▲16,529	▲1.0%	▲28,485	▲2.2%
医業外収益	41,742	1.9%	34,842	2.1%	31,281	2.4%
医業外費用	18,348	0.8%	15,307	0.9%	10,971	0.8%
経常利益	5,666	0.3%	3,006	0.2%	▲8,175	▲0.6%

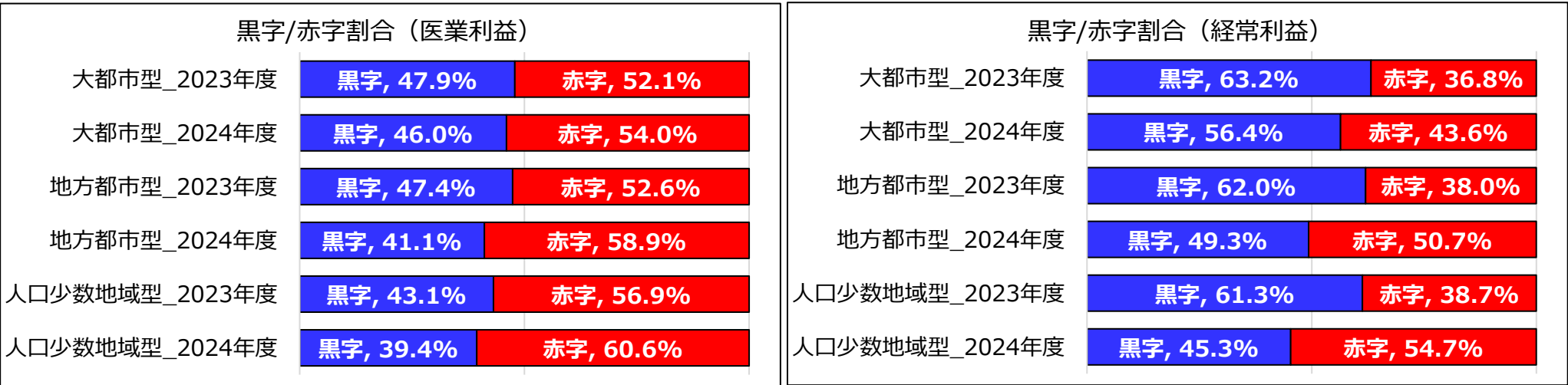
（参考）2025年10月29日 中医協総会資料を基に日医工（株）が作成

本資料は、2025年10月29日迄の情報に基づき、日医工（株）が編集したものです。その正確性等について保証するものではありません。本資料のご利用により、直接または間接に損害が発生したとしても、一切の責任は負いかねます。

- 地域分類別に見ると、医業利益率は大都市型を除けばマイナスがさらに低下しており、経常利益率は全ての分類で低下し、特に人口少数地域ではマイナスに転じています
- どの地域分類でも医業利益・経常利益ともに赤字割合は増加しています

【病院類型別の経営状況】

類型		大都市型		地方都市型		人口少数地域型	
年度		2023	2024	2023	2024	2023	2024
施設数		163	163	548	548	137	137
医業利益率	平均値	▲0.2%	0.0%	▲0.1%	▲1.0%	▲0.5%	▲1.8%
	中央値	▲0.3%	▲0.6%	▲0.4%	▲1.3%	▲1.3%	▲1.7%
経常利益率	平均値	1.8%	0.9%	2.1%	1.7%	1.7%	▲0.3%
	中央値	1.9%	0.7%	1.7%	1.4%	1.4%	▲0.5%



（参考）2025年10月29日 中医協総会資料を基に日医工（株）が作成

本資料は、2025年10月29日迄の情報に基づき、日医工（株）が編集したものです。その正確性等について保証するものではありません。本資料のご利用により、直接または間接に損害が発生したとしても、一切の責任は負いかねます。

● 医療需要と医療費に関する概況

● 医療機関の経営状況

- ・病院類型別（一般、療養型、精神科）
- ・機能分類別（高度急性期、急性期A・B、回復期、精神、慢性期、その他）
- ・地域分類別（大都市型、地方都市型、人口少数地域型）
- ・医科診療所の経営状況

● 賃上げの状況

● 現状と課題

- 診療所の収支構造を見ると、全体、入院による収益のあるなしに関わらず、材料費と給与費比率は70%を切っており、給与費比率に大きな差はありませんが、材料費比率は入院収益のある診療所の方が相対的に高いです
- 医業利益・経常利益ともにプラスです

【診療所の収支構造】

単位：千円	医科診療所全体		入院収益なし		入院収益あり	
	1施設当たり平均	対医業収益比	1施設当たり平均	対医業収益比	1施設当たり平均	対医業収益比
対象施設数	7,146		6,642		504	
医業収益	186,850	100.0%	170,349	100.0%	404,304	100.0%
医業費用	179,031	95.8%	162,757	95.5%	393,507	97.3%
うち材料費	30,030	16.1%	26,866	15.8%	71,244	17.6%
うち給与費	96,953	51.7%	88,230	51.8%	206,817	51.2%
うち委託費	7,104	3.8%	5,955	3.5%	21,646	5.3%
うち減価償却費	7,343	3.9%	6,677	3.9%	16,133	4.0%
うち機器賃借料	2,597	1.4%	2,406	1.4%	5,038	1.3%
うち水道光熱費	2,357	1.3%	1,973	1.2%	7,310	1.8%
医業利益	7,818	4.2%	7,592	4.5%	10,797	2.7%
医業外収益	3,568	1.9%	3,116	1.8%	9,522	2.4%
医業外費用	942	0.5%	781	0.5%	3,067	0.8%
経常利益	10,444	5.6%	9,928	5.8%	17,251	4.3%

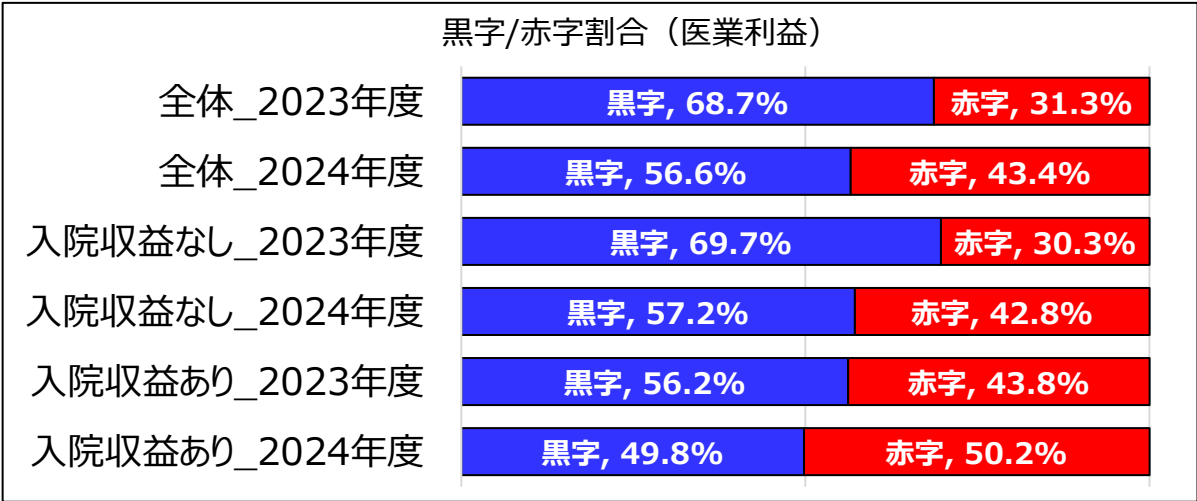
（参考）2025年10月29日 中医協総会資料を基に日医工（株）が作成

本資料は、2025年10月29日迄の情報に基づき、日医工（株）が編集したものです。その正確性等について保証するものではありません。本資料のご利用により、直接または間接に損害が発生したとしても、一切の責任は負いかねます。

- 診療所では、入院収益がある診療所の医業利益率の中央値以外はプラスですが、どの区分においても2023年度から2024年度かけて低下しています
- 医業利益の赤字割合も全ての区分で増加しています

【診療所の経営状況】

類型		医科診療所全体		入院収益なし		入院収益あり	
年度		2023	2024	2023	2024	2023	2024
施設数		7,146	7,146	6,642	6,642	504	504
医業利益率	平均値	7.3%	4.2%	7.9%	4.5%	3.6%	2.7%
	中央値	4.7%	1.4%	5.1%	1.6%	1.1%	▲0.1%
経常利益率	平均値	9.2%	5.6%	9.8%	5.8%	5.9%	4.3%
	中央値	6.6%	2.8%	6.9%	2.9%	3.3%	1.3%



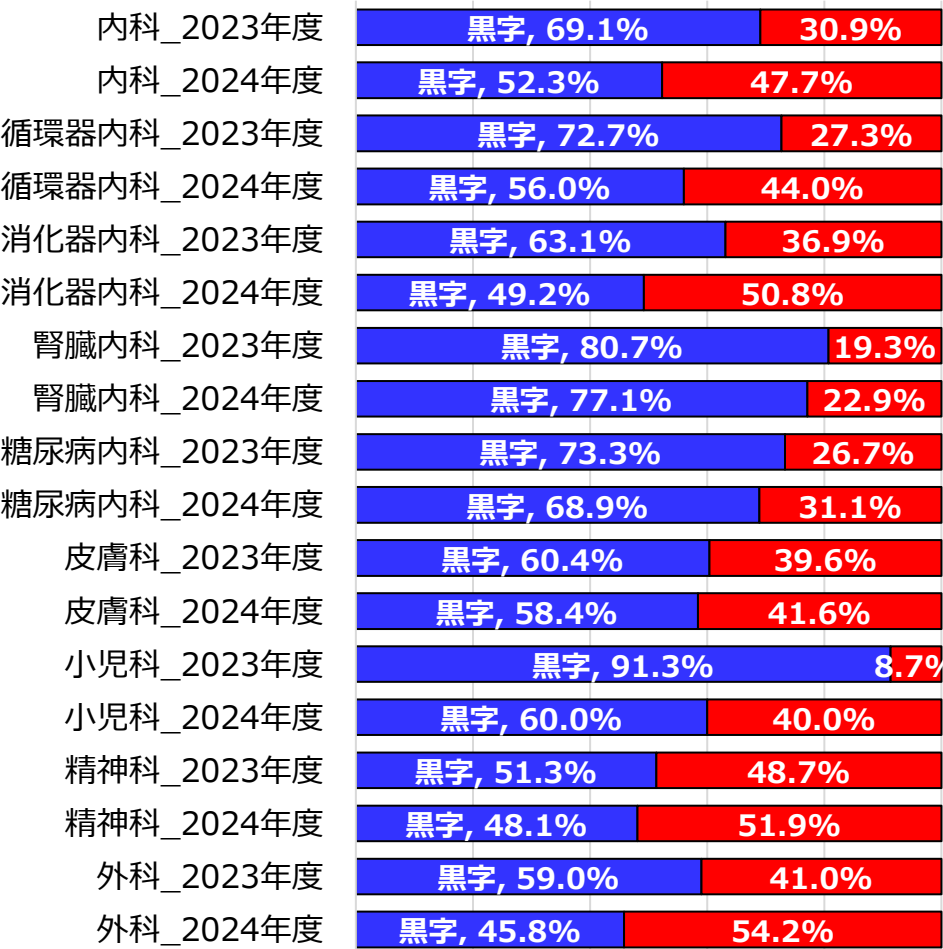
（参考）2025年10月29日 中医協総会資料を基に日医工（株）が作成

本資料は、2025年10月29日迄の情報に基づき、日医工（株）が編集したものです。その正確性等について保証するものではありません。本資料のご利用により、直接または間接に損害が発生したとしても、一切の責任は負いかねます。

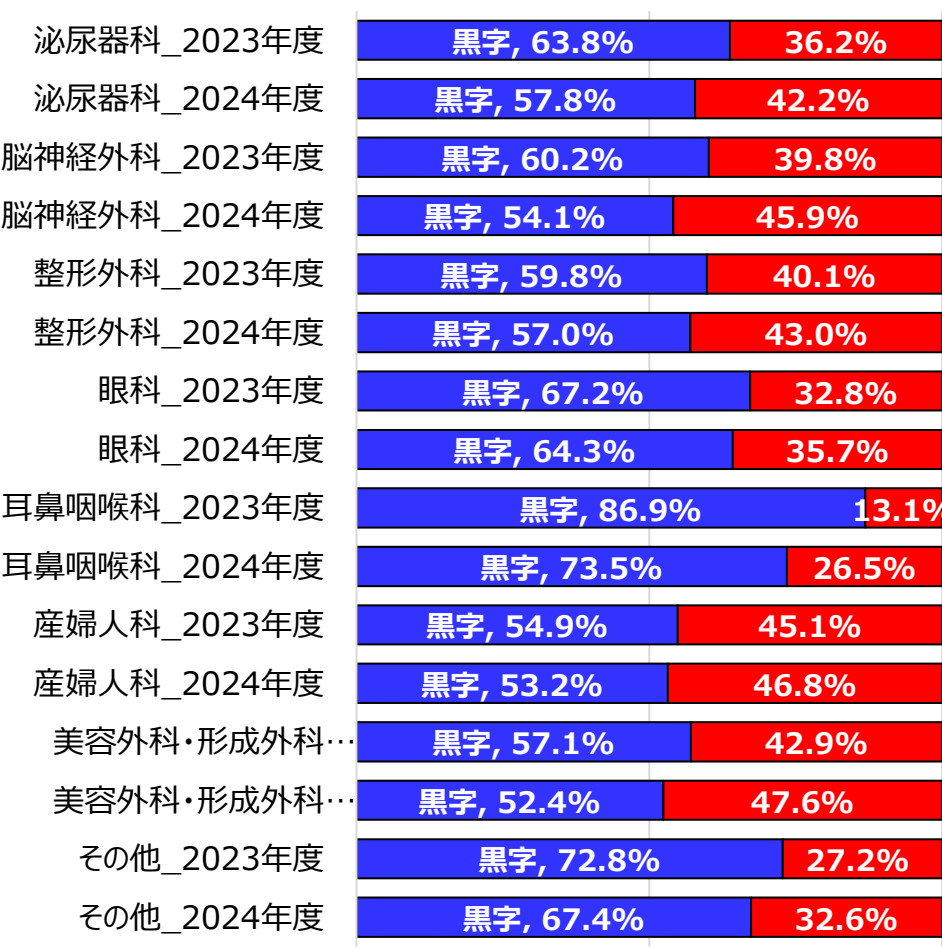
●診療所の診療科別に見ると、全ての診療科で2023年度から2024年度にかけて赤字割合は増加しています

【診療所（診療科別）の経営状況】

黒字/赤字割合（医業利益）



黒字/赤字割合（医業利益）



（参考）2025年10月29日 中医協総会資料を基に日医工（株）が作成

本資料は、2025年10月29日迄の情報に基づき、日医工（株）が編集したものです。その正確性等について保証するものではありません。本資料のご利用により、直接または間接に損害が発生したとしても、一切の責任は負いかねます。

● 医療需要と医療費に関する概況

● 医療機関の経営状況

- ・病院類型別（一般、療養型、精神科）
- ・機能分類別（高度急性期、急性期A・B、回復期、精神、慢性期、その他）
- ・地域分類別（大都市型、地方都市型、人口少数地域型）
- ・医科診療所の経営状況

● 賃上げの状況

● 現状と課題

●ベースアップ評価料を届け出た医療機関の賃金改善実績を見ると、どの医療機関でも2023年度から2024年度にかけて加重平均で2.35%～3.00%の賃上げが行われていました

<用語解説>
ベースアップ評価料：医療従事者の賃上げのための原資とするために2024年度改定で導入された項目です。
算定には、賃上げの計画書と実績の報告が求められ、得られた収入は賃上げに用いられます。

【診療所（診療科別）の経営状況】

賃上げ対象職員全体		全医療機関	病院	有床診療所	内科診療所 （無床）	歯科診療所 （無床）
医療機関数		26,926	5,185	1,218	12,470	8,053
2024年度計画値	加重平均（%）	2.70	2.75	2.42	2.32	2.25
	（職員数（人）	1,310,856	1,146,674	25,871	95,251	43,061
2024年度実績値	加重平均（%）	2.93	3.00	2.51	2.47	2.35
	（職員数（人）	1,313,594	1,143,358	24,989	96,992	47,255
（参考） 2024年度計画 ⇒2024年度実績 値賃金増率	差分（ポイント）	0.23	0.25	0.09	0.15	0.10

（参考）2025年10月29日 中医協総会資料を基に日医工（株）が作成

- 医療需要と医療費に関する概況
- 医療機関の経営状況
 - ・病院類型別（一般、療養型、精神科）
 - ・機能分類別（高度急性期、急性期A・B、回復期、精神、慢性期、その他）
 - ・地域分類別（大都市型、地方都市型、人口少数地域型）
 - ・医科診療所の経営状況
- 賃上げの状況
- 各委員からの意見

【診療側】

- 多くの病院・診療所で、経営困難に直面し、医療の崩壊が始まっている
- 国民の命と健康を守り、地域医療を支えるためには、物価高騰・賃金上昇に見合った診療報酬上の高い評価を強力に推し進め、実現するしか選択肢はない
- 診療所は金額で見ると利益があるとしても金額としてはきわめて小さく、診療所も脆弱な経営状況にあり、病院との格差というような状況ではないことをご理解いただきたい

【支払側】

- 2023年度から2024年度にかけて全体として医療機関の経営が悪化しているが、病院と診療所、また病院でも自治体病院や機能による格差があることも示されており、一律の対応ではなく経営状況を踏まえたメリハリなどの対応が必要
- 賃上げの状況についてはより詳細な分析が必要
- 人材確保に向けた処遇改善や地域に必要な医療提供体制の確保は重要であるが、医療保険財政には限りがあるため総合的に考えていく必要がある



日医工がお届けする
医療行政情報

スタジー
Stu-GE

医療従事者の方のための医療行政情報サイトです。

ご覧頂ける
テーマ別
情報一覧

- 診療報酬改定に関連する速報情報
- 調剤報酬改定に関連する速報情報
- 認定薬局制度等（地域連携薬局・専門医療機関連携薬局）の情報
- DPC／PDPS制度に関連する情報
- その他 医療行政に関連する情報など

会員登録は **無 料**

いますぐ、会員登録を!!

QRコードからスマートフォンで簡単登録



URLからパソコンで簡単入力

<http://stu-ge.nichiiko.co.jp/registrakutions/index>

会員特典①

メールマガジンの配信
(希望者)

会員特典②

会員限定コンテンツ
の閲覧